

5/28年後

「核抑止」の呪縛にとらわれ

1面のつりかえ

日本の新聞が、安保有団の核兵器を「防衛目的」として扱う一方で、核兵器をめぐる内閣と衆院をもろに攻めたといえます。

「おおじい」「おおじい」と、その後のロットのウケは、中田のロシントの核兵器は「悪」だが、G7メンバーの核は「正義」であるとする立場を示しています。

「おおじい」「おおじい」と、その他のロットのウケは、中田のロシントの核兵器は「悪」だが、G7メンバーの核は「正義」であるとする立場を示しています。

中田の核は「悪」、G7は「正義」

- ・全ての者にとっての安全が損なわれない形での核兵器のない世界の実現に向かたコミットメントを再確認
- ・ロシアによる核兵器の使用は許されない
- ・核兵器は、防衛目的のために役割を果たし、侵略を抑止し、戦争や威圧を防止
- ・中国とロシアに対し、NPT第6条の義務に沿い、実質的な関与を求める
- ・いかなる国もあらゆる核兵器の実験的爆発又は他の核爆発を行うべきではない
- ・北朝鮮に完全な、検証可能な、不可逆的な核廃棄を求める。イランに核不拡散に関する法的義務を求める
- ・原子力エネルギーの平和利用を促進するという明確な約束」を求めるなどの内容が許されないとされた。

- ・核兵器の非人道性の告発
- ・核兵器禁止条約や同条約議会の存在
- ・NPT第6条に基づく、G7メンバーの核軍縮義務

これが開いて、「おおじい」と、中田もロントにハンドルで、



対して、「核の傘を包むNATOの下のドーナツ状態」など、西側の広島市内での記者会見で、「核兵器は席したインドネシアのJG」と「大統領も、金子の核兵器が破壊されない限り、核兵器は置いておきたい」としてしまったが、G7メンバーパーの核爆発には一切関与しないことを求めたが、G7は「核兵器破壊を」「核兵器破壊を」「核兵器破壊を」

されてもう一つ諸國といわゆる約だつたのが、G7は「核兵器破壊を」「核兵器破壊を」

れども、「核兵器は席したインドネシアのJG」と「大統領も、金子の核兵器が破壊されない限り、核兵器は置いておきたい」としてしまったが、G7メンバーパーの核爆発には一切関与しないことを求めたが、G7は「核兵器破壊を」「核兵器破壊を」「核兵器破壊を」

されてもう一つ諸國といわゆる約だつたのが、G7は「核兵器破壊を」「核兵器破壊を」

「おおじい」と、中田もロントにハンドルで、

壁の中の「岸田劇場」

「おおじい」と、中田もロントにハンドルで、

壁の中の「岸田劇場」

「おおじい」と、中田もロントにハンドルで、

壁の中の「岸田劇場」